

菊川市長定例記者会見【令和7年4月18日】

教育現場の課題解決へ！

菊川市教育委員会と遠鉄システムサービス株式会社が 「小中学校校務DX推進に関する協定」を締結しました

担当：教育文化部 学校教育課 ICT推進係 (TEL 0537-73-1113)

1 主旨・目的

菊川市教育委員会（教育長：赤堀智生）は、遠鉄システムサービス株式会社（代表取締役社長：佐野智史）と、「小中学校校務DX推進に関する協定」を締結しました。

教育現場を取り巻く環境は大きく変化しており、ICTの活用がますます重要視されています。市では、教職員の業務効率化と子どもたちの学びの質の向上を目指し、校務DXを進めていましたが、より効果的な方法を模索するなかで、遠鉄システムサービス株式会社より、ICTを活用した教育現場におけるDX化支援について提案があり、今回の協定締結となりました。本協定により、教育現場の校務DXを加速させ、子どもたちの学びの質の向上を目指します。



▲締結式の様子

2 協定の概要

(1) 協定締結日

令和7年4月4日

(2) 目的

教職員の業務負担軽減と児童生徒の学習効果向上、教育行政への貢献を図ること

→校務DXの推進により、教職員が本来の業務に集中でき、子どもたちと向き合う時間が増えることで、子どもたちへ多くの学びの機会を提供することが期待されます。

(3) 協定内容

- ・校務DXを実現するためのネットワークイメージと機器更新ロードマップ作成
 - ・Google Workspace for Education を活用した校務DXに関する共同研究
- アプリ開発により、これまで教職員が手作業で行っていた業務をデジタル化し、業務時間を短縮することなどを想定しています。

メンタルログ



➤ データを即時共有、必要な支援をする等の対応策を取ることが可能

学びのあしあと



➤ データをすぐに可視化、自分のデータは自分だけが見る！

➤ 先生方の授業の振り返りにも活用できます

▲開発するアプリのイメージ